

1 消防防災

安心して暮らせる地域づくりを進めるため、市町村・防災機関等と連携しながら、災害・火災の防止に努めている。

(1) 火災発生状況

令和2年中の管内の火災概況は、出火件数48件（対前年5件増）、損害額99,780千円（対前年11,264千円増）、死者5名（対前年5名増）となっている。

（消防統計（消防課））

項 目		令和元年	令和2年	前年比 (%)	
出火件数 (件)	総 数	43	48	111.6	
	内 訳	建 物	25	22	88.0
		林 野	1	3	300.0
		車 両	3	4	133.3
		その他	14	19	135.7
焼 損 棟 数 (棟)		35	36	102.8	
り 災 世 帯 数 (世帯)		14	19	135.7	
り 災 人 員 (人)		36	37	102.7	
焼 損 面 積	建 物 (㎡)	3,035	1,626	53.57	
	林 野 (a)	3	93	3099.9	
死 傷 者 数	死 者 (人)	0	5	—	
	負 傷 者 (人)	4	4	100.0	
損 害 見 積 額	総 額 (千円)	88,516	99,780	112.7	
	内 訳	建 物	76,680	98,664	128.6
		林 野	0	0	—
		車 両	6,567	1,046	15.9
		その他	5,269	70	1.3

(2) 市町村の消防力の状況

（令和2年4月1日現在）

項 目	現 有 数
消防ポンプ自動車	41 台
小型動力ポンプ	210 台
消防水利（消火栓・防火水槽等）	3,406 基

（消防統計（消防課））

(3) 消防職員・消防団員の状況

(令和2年4月1日現在)

項目	条例定数	現員数	充足率	平均年齢
消防職員	184人	176人	95.6%	39.8歳
消防団員	2,998人	2,830人	94.3%	36.1歳

(消防統計(消防課))

(4) 雪に関係する被害状況(2年度人的被害)

(単位:人)

市町村別	被害の内訳	雪下ろし中転落等			計
		死亡	重傷	軽傷	
中野市		0	1	1	2
飯山市		0	0	7	7
山ノ内町		0	0	2	2
木島平村		1	1	1	3
野沢温泉村		0	1	7	8
栄村		0	0	2	2
合計		1	3	20	24
	(参考) R元年度	0	0	4	4
	(参考) 全県	1	13	26	40

3 交通安全

県交通安全運動推進北信地方部として、市町村・関係機関と協力して交通安全の推進に努めている。

なお令和2年の交通事故死亡者数は2名で、件数・傷者数共に前年より減少している。

(1) 交通事故件数等の推移

(交通統計(県警本部交通企画課))

区分	年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年(1~5月)
		件数	管内	244	209	185	198	165	181
(件)	県下	9,286	8,867	8,301	7,952	7,252	6,281	4,802	1,809
死者	管内	6	6	6	3	2	3	2	2
(人)	県下	82	69	121	79	66	65	46	11
傷者	管内	313	251	213	240	207	215	161	57
(人)	県下	11,504	10,954	10,326	9,726	8,818	7,559	5,756	2,153

(2) 主な活動内容

- ア. 季別の交通安全運動期間中に幹線道路において啓発活動（人波作戦）を実施（年2回）
 イ. 管内保育園においてチャイルドシート着用調査実施（年2回）

4 子ども支援施策

(1) 信州こどもカフェの普及推進

ア. 「おでかけこどもカフェ」の開催

こどもカフェの取り組みが進んでいない地域において、地域でこどもカフェの開設・運営に関心を持つ者（キーパーソン）に対して積極的に呼びかけ、既に取り組みを行っている団体の協力を得て、地域住民とともに、モデル的にこどもカフェを開設した。

日 時	内 容 等
R2. 11. 6	「東山おでかけこどもカフェ」中野市東山区東山集会所 参加者：33名（地域参加者及び関係機関）

イ. セミナーの開催

新型コロナウイルス感染症の影響でこどもカフェの運営が休止状況にあったため、再開等に向けた運営者同士の情報交換会を開催した。また、感染予防の講座を開催し、地域全体でのこども支援の充実に努めている。

日 時	内 容 等
R2. 6. 18	情報交換会（「キックオフミーティング」）の開催 テーマ：活動再開に向けた課題等の情報交換 参加者：24名（関係者及び関係機関）
R3. 3. 16	感染症予防講座の開催 テーマ：子どもカフェ・居場所づくりのための「感染予防の基礎知識」 参加者：72名（合庁32、Zoom40）（関係者及び関係機関）

【参考】管内におけるこども食堂の開設状況（令和3年7月末現在）

12か所（中野市8、飯山市1、山ノ内町1、木島平村1、野沢温泉村1）

市町村	名 称	実 施 団 体	実 施 状 況
中 野 市	なかの子ども食堂	なかの子ども食堂 実行委員会	月1回 (東吉田区民会館)
	ララカフェ豊田	ララカフェ豊田	月1回 (豊田人権センター)
	岩船こども食堂	NPO法人ライジングネット舎	月1回 (デイサービス暖暖)
	にじいろ子どもカフェ	まるごとケアの家 やわらぎ	週1回 (まるごとケアの家やわらぎ)
	キラキラカフェ高丘	キラキラカフェ高丘	月1回 (西部公民館)
	たがしやG	信州Gプロジェクト	週1回 年1回(フェスティバル開催)
	長嶺こどもと大人の食堂	長嶺こどもと大人の食堂	隔 月 (長嶺ニュータウン集会所)
	ビストロ東山	ビストロ東山実行委員会	月1回 (東山区集会所)

飯山市	いいやまこども食堂	いいやまこども食堂 実行委員会	月2回 (飯山市公民館)
山ノ内町	みんなの食堂	みんなの食堂有志の会	年4～5回 (山ノ内町文化センター)
木島平村	木島平 こどもカフェ	こどもカフェ ギフト	年4～5回 (木島平村農村交流館)
野沢温泉村	なかよし食堂	なかよし食堂野沢温泉 実行委員会	月1回(冬期休) (野沢温泉村公民館)

(2) 将来世代応援県民会議地域会議の開催

幼少期から青年期まで切れ目のない支援を推進するため、地域の関係機関で構成する長野県将来世代応援県民会議北信地域会議を開催し、地域課題に応じた重点取組の推進と全県的取組の浸透に努めている。

令和2年度は、「長野県におけるこども・若者の自殺対策」をテーマに地域会議を計画したが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止とした。

5 青少年健全育成

青少年の健全育成のため、市町村、関係機関等と連携を図りながら、「青少年は地域社会からはぐくむ」という観点から県民総ぐるみの青少年育成運動を一層推進する。また、明るい家庭づくり並びに健全な社会環境づくりの推進のため、広報啓発活動を積極的に行い、環境浄化意識の高揚に努めている。

6 旅券事務

旅券申請件数

(単位：件、%)

区分	年					
	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年(1月～6月)
管内申請件数(a)	1,964	2,009	2,053	2,264	647	85
県申請件数(b)	45,456	49,045	51,482	52,966	14,254	2,499
割合(a/b)	4.3	4.1	4.0	4.3	4.5	3.4

7 NPO支援

オンラインによるNPO法人設立講座・個別相談会を開催して設立の支援等を行うほか、NPOとの連携が進むよう情報の提供に努めている。

特定非営利活動法人の認証数と主な活動分野

(令和3年5月31日現在)

分野別	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
団体数	10	5	4	5	0	2	1	1	28

※ 分野別の数字凡例(主な分野と思われるものを当局が主観で分類したもの)

①保健・医療・福祉、②まちづくり、③学術・文化・芸術・スポーツ、④環境保全、⑤国際協力、⑥子どもの健全育成、⑦経済活動の活性化、⑧職業能力・雇用機会

8 消費者保護

消費者取引の適正化、消費者啓発の推進等消費者保護対策に努めている。

また、消費生活用製品安全法及び家庭用品品質表示法に基づく立ち入り検査を実施している。

9 人権尊重

様々な人権問題に対応するため、平成 22 年 2 月に策定された「長野県人権政策推進基本方針」に基づき、地域振興局として研修会の実施・市町村や関係団体と連携した各種の啓発・研修活動等、人権意識の高揚に努めている。

また、新型コロナウイルス感染症に係る誹謗・中傷の防止を図るため、「あかりをともしようキャンペーン」や「シトラスリボン」の取組について情報発信を行っている。

【令和 2 年度研修内容】

開催年月日	会場	内容	参加者
12 月 7 日 (月)	北信合同 庁舎 講堂	・「性の多様性を尊重するための職員ガイドライン (2020 年 3 月 長野県)」について ・「新型コロナウイルスと人権」	北信地区企業人権教育推進 連絡協議会会員、北信管内 の県現地機関の職員、市町 村職員等 計 56 人

10 男女共同参画

男女共同参画基本法及び長野県男女共同参画社会づくり条例に基づく、男女共同参画社会づくりの促進のための基本的計画であり、また、女性活躍推進法に基づく、女性の職業生活における活躍推進に関する計画でもある「第 4 次長野県男女共同参画計画」が平成 28 年度から令和 2 年度までの計画期間で策定され、国、市町村との協働や県民など多様な主体の活動により、男女共同参画社会の実現に向け努めている。